

経済志林 73巻3号 : 目次

(出版者 / Publisher)

法政大学経済学部学会

(雑誌名 / Journal or Publication Title)

The Hosei University Economic Review / 経済志林

(巻 / Volume)

73

(号 / Number)

3

(発行年 / Year)

2006-03-03

目 次

村串仁三郎教授の退職をお祝いして……………絵 所 秀 紀… i

第一部

村串仁三郎教授最終講義の記録…………… 1

村串仁三郎教授経歴・著作目録…………… 32

第二部

人と学問：研究生活の回顧——村串仁三郎教授退職記念座談会——…………… 45

第三部 寄稿論文集

ラスキンとマルクス……………飯 岡 秀 夫…117
——「科学的エコロジー(経済)」と「ロマン派のエコロジー(自然)」との統合——

「ホスピタリティ経済学」への構想……………小宮山 康 朗…171
——「自己利益・市場価値」の経済を超えて——

ケインズ乗数論の再検討……………阿 部 亮 一…227

トラジャ農村社会の伝統的・制度的特徴……………細 田 亜津子…245

自然公園法の宿泊施設設置基準に関する制度と運用……………小 祝 慶 紀…275
——上高地地区を事例に——

創造都市の形成とマネジメント……………山 本 壽 夫…311
——自己組織化する都市と産業集積の戦略的誘導論——

電機産業の海外進出と雇用への影響……………小 林 良 暢…391

アメリカにおける報告調整法制度の展開……………森 博 美…411
——「連邦報告法」から「秘密情報保護・統計効率化法」まで——

分業と規模の経済……………奥 山 利 幸…495

米国大学の教員評価制度と公的研究助成金制度……………馬 場 敏 幸…519
——我が国大学における教員評価制度構築への参考事例としての観点より——

町工場の世界：小関智弘の町工場巡礼記の研究(6)……………萩 原 進…549

アメリカの住宅ブーム……………佐々木 隆 雄…575

「平成大不況」は、これをいかに克服するか：日本における「社会的経済」促進戦略……………粕 谷 信 次…621
——続「グローバリゼーションと『社会的経済』」(その3・完)——

エコタウン事業の理念と現実(上)……………山 本 健 児…741
——大牟田エコタウンを事例として——
西 澤 栄一郎
増 田 壽 男

研究ノート

西欧マルクス学におけるマルクス……………小 澤 光 利…797
——D. マクレランによる——

諸外国における行政情報の統計利用の現状とわが国統計の課題……………森 博 美…817

書 評

村串仁三郎『国立公園成立史の研究』に寄せて……………俵 浩 三…871